授業科目　評価実習Ⅱ

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	作業
臨床実習指導者および作業療法学科教員全員	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	90

【一般目標：ＧＩＯ】
臨床場面において，職業人としての適切な態度や行動のもとに，対象者に対する作業療法評価を実施することができる．そこから対象者の全体像を把握し，それを記録し報告することができる．

【行動目標：ＳＢＯ】

1. 職業人として，常識的な態度や行動をとることができる．
2. 対象者や臨床実習指導者と良好な人間関係を築くことができる．
3. 作業療法の評価計画を立案することができる．
4. 作業療法評価を実施することができる．
5. 評価結果から対象者の課題をまとめることができる．
6. 評価結果を記録し，報告することができる．

回数	授業計画又は学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
	〈オリエンテーション〉		
	〈臨床実習（10/15～10/26）〉 身体領域もしくは精神・高齢・発達領域のいずれか一箇所 ＊指導は臨床実習先の臨床実習指導者が行う	1～6	実習
	〈実習セミナー〉 実習終了後にⅠとⅡを併せて実施する	1,6	グループワーク，発表

【使用図書】	〈書名〉	〈著者名〉	〈発行所〉	〈発行年・価格・その他〉
教科書				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】
臨床実習指導者の評価・・・・60％
実習セミナーでの評価・・・・40％

【履修上の留意点】
当科目を履修するためには，作業療法学科1年次から2年次に開講されているすべての必修科目（単位）を修得している必要がある．